

平成30年度予算見積調書

課室名：文化振興課
 担当名：総務・財団担当
 内線：2877

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	県立文化会館施設整備事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	県立文化施設整備事業費	
事業期間	平成12年度～平成34年度	根拠法令	なし				宣言項目		
							分野施策	061349 文化芸術の振興	
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>平成26年度末に閉館した旧浦和図書館跡地を埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場等として整備する。</p> <p>また、彩の国さいたま芸術劇場について、安全かつ快適な利用環境を維持するため、改修工事を行う。</p> <p>(1) 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費 15,325千円 (2) 施設整備事業費 20,425千円 (3) 非常勤職員費 3,105千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費 15,325千円 旧浦和図書館跡地を貴重な埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場等として整備する。</p> <p>イ 施設整備事業費 20,425千円 彩の国さいたま芸術劇場において、劣化した大ホールオペラカーテンの更新工事を行う。また、電力量計の検定有効期限が到来するため交換工事を行う。</p> <p>ウ 非常勤職員費 3,105千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成30年度 設計 平成31年度 工事 イ 平成30年度 工事</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧浦和図書館跡地については、貴重な前川建築である埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場として整備するとともに、埼玉会館の利用者の利便性を向上することができる。 彩の国さいたま芸術劇場については、計画的に改修を行うことにより、安全で快適な施設利用環境を維持することができる。 					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	38,855	諸収入	366	県債	15,000			23,489	35,766
前年額	3,089		365					2,724	